

ダンススポーツグランプリ in 静岡2025

7月13日(日) / グランシップ 大ホール・海



金子和裕静岡県DS連盟会長

7月13日(日)、「ダンススポーツグランプリin静岡」が盛大に開催されました。溝口稔実行委員長の開会宣言、競技上の諸注意があり競技が始まりました。金子和裕静岡県DS連盟会長(JDSF常務理事)は、2028年の長野国民スポーツ大会から、スタンダード、ラテン、プレイキンが正式な公開競技種目として採用されたことに鑑み、「グランプリはトップレベルの大会。国スポは少年の部と成年の部がありますが、中・高校生の活躍が重要です。特にジュニア層

の育成にはとても良い機会ですので、ジュニア選手はグランプリの踊りを見て、触れて、3年後の国スポを目指して欲しい」と挨拶がありました。

メイン競技のグランプリラテンは、日本を代表するトップ選手、大西大晶・咲菜組の兄妹カップルの解消。シニアの星、押川慧悟・和田知世組の欠場もあり、決勝は22歳が最高齢選手、21歳と20歳が3名、残り8名が19～17歳で、どの組が勝っても初優勝となるフレッシュな闘いとなりました。

グランプリ ラテン



優勝

高橋 海・小西乙愛組 (千葉県)

新カップル結成から7カ月で「東京オープン選手権」ライジングスター優勝!翌日のWDSFオープン戦も決勝入りを果たし、この日も、今西・大西組を僅差で上回りグランプリ初優勝を飾りました。次は三笠宮杯優勝を目指す19歳と18歳です。



準優勝

今西竜矢・大西陽来里組 (ブルボンDST)



第4位



エンフジャルビガルエンフワウル・ムンフバトルピャンパスレ組 (山梨県)

第5位

小島獅桐・鉄島芽衣組 (群馬県)



第3位

ホワイトン夏奈実組 (ブルボンDST)



第6位

山下遥聖・山下美彩妃組 (愛知県)



優勝



山下晴之・安藤茉莉組 (ジュニアアスリートクラブ)

A級戦 スタンダード

準優勝



後藤秀真・西島奈那組 (北海道)

第3位 (B級ラテン3位)



神谷栄登・渡辺華凜組 (山梨県)



第4位 中島瑠大・岡田愛彩組 (北海道)
第5位 松本武士・宮西朋代組 (京都府)
第6位 西嶋一人・小林晶子組 (静岡県東部支部 キャッツアイ)

全日本選手権ユース スタンダード

外村温仁・田中夏希組 (ブルボンDST)



優勝

準優勝



吉岡栄太・打越心優組 (東京都)



ユース戦は3月の10ダンス選手権に続き優勝。外村組は、今年共に18歳のカップル歴3年目、海外の大会にも3回出場しており、日本の将来を担う絶対的ユースチャンピオン。



第3位

茂呂駿舞・今村朱里組 (ブルボンDST)



第4位 山下晴之・磯部 愛組 (ジュニアアスリートクラブ)
第5位 藤枝大河・宮澤めぐ組 (埼玉県)
第6位 原澤英大・竹之内梨音組 (ブルボンDST)

B級戦 スタンダード



優勝

井ノ川大輔・井ノ川奈央美組 (静岡県DSC)



B級戦 ラテン



JDSF C級戦 スタンダード&ラテン優勝



優勝

渡邊詠仁・十文字心桜組 (山梨県)



シニアII A級戦 スタンダード



村上和穂・金子真弓組 (愛知県)

優勝



シニアIII A級戦 スタンダード



森 良司・新居良子組 (静岡県DSC東部)

優勝



高校生の部



スタンダード



ラテン



スタンダード



ラテン

プレジュニア

プレジュニア



スタンダード



ラテン

ソロ部門表彰式

プレジュブナイル



スタンダード



ラテン